

# 育成 見附

見附市青少年育成センター

〒954-0051 見附市学校町2-7-9

TEL 0258-62-5739 FAX 0258-62-2343

E-mail ikuseicenter@city.mitsuke.niigata.jp

## 今年度事業の概要

平成26年度に実施した事業について、その成果などをお知らせします。

### ○青少年街頭育成

青少年指導員による青少年街頭育成活動は、12月1月、2月を除く各月に実施しました。

実施回数は55回で、昨年度より3回少なくなりました。8月は、見附警察署生活安全課から協力をいただき、見附地区少年警察ボランティアの方々との合同夜間街頭育成活動をしました。

街頭育成活動に携わった青少年指導員の延べ人数は206人で、昨年度に比べ2人減少です。

活動中に指導した少年の数は、延べ26人で昨年度に比べ6人減りました。なお、この数は問題行動の少年に指導した数で、街頭で出会った少年への声掛けも行いました。学校生活の様子や将来の夢などについて聞かせてもらいました。

指導をした内容は、下表の「学職別指導内容」を参照してください。

この数年なかった「喫煙」の指導が1件ありました。「交通ルール無視」は、一時停止不履行での飛び出しと無灯火運転などでした。「その他」は、乱れた服装の無職少年への指導と駅ホームに地べた座りをしていた女子高校生への指導でした。

\* \* \* \* \*

青少年指導員の活動は、青少年への声掛けのほか環境浄化や危険建造物点検なども行いました。

暗い場所での照明の異常、ごみ・吸い殻の有無、老朽化して危険な施設の点検などです。

実施数・活動指導員数

	実施数	指導員延べ人数		
		男性	女性	計
4月	4	4	9	13
5月	4	5	8	13
6月	7	13	11	24
7月	7	17	9	26
8月	8	22	21	43
9月	7	12	11	23
10月	7	12	12	24
11月	7	14	11	25
3月	4	5	10	15
合計	55	104	102	206

指導対象少年延べ人数

	対象少年延べ人数		
	男性	女性	計
4月	1	0	1
5月	0	3	3
6月	7	3	10
7月	0	0	0
8月	3	0	3
9月	2	0	2
10月	7	0	7
11月	0	0	0
3月	0	0	0
合計	20	6	26

学職別指導内容

※ ( ) は女子の数

学職 行為	幼 児 小学生	中学生	高校生	一般少年	計
交通ルール無視			16(1)		16(1)
喫 煙				1(0)	1(0)
その他			8(3)	1(0)	9(3)
合 計	0	0	24(4)	2(0)	26(4)

※ 裏面につづく

## ○青少年育成相談

今年度の相談件数は、7件でした。昨年度に比べ、4件減少しました。

そのうち、電話相談が2件、面接相談が5件でした。相談内容は、子どもの不登校に関するものがほとんどで、保護者と家族からの相談でした。

### 相談件数

	面接相談	電話相談	合計
不登校	5	1	6
その他	0	1	1
合計	5	2	7

## ○シェイクハンド学校訪問

シェイクハンド学校訪問は、市内の8小学校と4中学校を学期ごとに訪問し、各校の生活(生徒)指導上の問題について話し合い、問題解消に向けた支援を行うものです。学校教育課指導主事と青少年育成センター所長がペアになって行いました。

訪問の際は、いじめ、不登校(傾向)の児童・生徒についての話題がほとんどでした。

### 訪問回数

	1学期	2学期	3学期	合計
小学校	8	8	8	24
中学校	4	4	4	12
合計	12	12	12	36

## 街頭指導報告から

10・11・3月

青少年指導員は、名札(指導員証)と腕章を着けて街頭指導に当たっています。悪い行為を注意するだけでなく、道行く青少年をあたたかく見守ります。

### 10月7日

見附駅で、高校1年生男子2人と同年齢と思われる無職少年2人が、友人を待っていた。無職少年の1人は喫煙をし、もう1人は乱れた服装(中学時代の制服)だったので、注意した。

### 10月8日

M書店では、入口に万引き防止のポスターが貼ってあった。警告のために掲示したとのことでした。

P店では、副店長に万引きの現状を聞いた。20～30代の女性(特に母子家庭の母)と60～70歳の男性の万引きが目立つとのこと。女性の場合は菓子、男性は財布や鞆などの盗品が多いとのことでした。

### 10月9日

M高校の3年生女子生徒2人に声を掛けた。共に看護師を目指し、1人は合格したとのこと。25日が文化祭なので見に来てほしいと誘われた。とても感じのよい態度だった。

### 10月15日

ゲームセンターに子連れの若い母親がいた。ずっと子どもと一緒に、子どもだけ離れてのゲーム遊びはなかった。

### 11月6日

P店で、「青少年健全育成」を啓発するポケット・ティッシュを配った。出入り口で配布したが、三分の一ほどの人から受け取りを拒否され、思ったより時間が掛かった。

### 11月19日

駅とP店で、ポケット・ティッシュを配った。「若い人たちを見守ってください」と声掛けをしながら手渡した。「ありがとう」、「ご苦労さまです」と声を掛けてくれた人もいましたが、ひったくって取っていく若い女性もいました。

ボウリング場では、駐車場がいっぱいで大勢の客がいた。外の寒さとは裏腹にとっても熱気があった。関係者の対応は良く、子共たちも素直だった。

### 3月17日

雪解け後の駅周辺にたばこの吸い殻の多いが目立ちました。

友だちを待つ3人の中学校卒業生に声を掛けた。進学先や高校生活への期待などを聞いた。部活動への夢ももっていた。